

## 2023年度(令和5年度)工業用水道事業の決算見込みの概要

### 1 業務状況

事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
給 水 事 業 所 数	27 力所	27 力所	0 力所
配 水 量	88,331,728 m <sup>3</sup> /年	87,469,073 m <sup>3</sup> /年	862,655 m <sup>3</sup> /年
一 日 平 均 配 水 量	241,344 m <sup>3</sup> /日	239,641 m <sup>3</sup> /日	1,703 m <sup>3</sup> /日

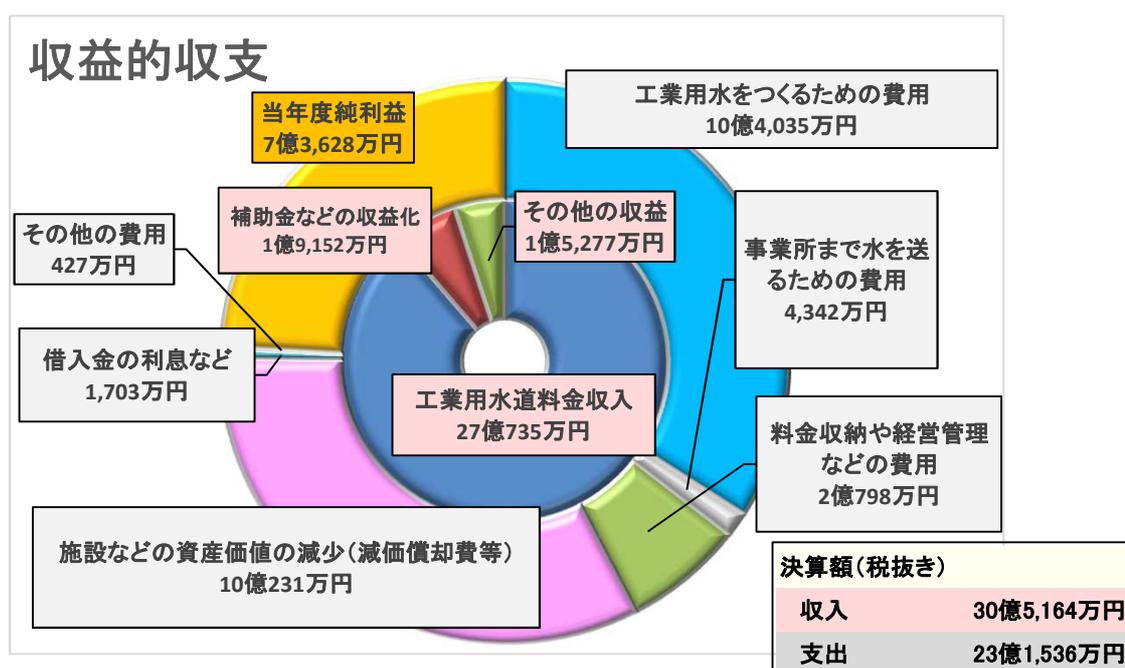
### 2 収益的収支(工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、給水収益などの増加により、前年度と比較して、7,283万円(2.4%)増加し、30億5,164万円となりました。

一方、事業費用は、修繕費や負担金などが減少したことにより、前年度と比較して、5,078万円(2.1%)減少し、23億1,536万円となり、前年度より1億2,361万円増の差引 7億3,628万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜)

事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、工業用水道料金収入)	30億5,164万円 (27億735万円)	29億7,881万円 (26億5,030万円)	7,283万円 (5,705万円)
収 益 的 支 出	23億1,536万円	23億6,614万円	△5,078万円
差 引	7億3,628万円	6億1,267万円	1億2,361万円



### 3 資本的収支(工業用水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、国庫補助金などにより、1億4,112万円となりました。

資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、15億9,450万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、14億5,338万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、2億2,270万円増加し、89億3,832万円となりました。

(税込)

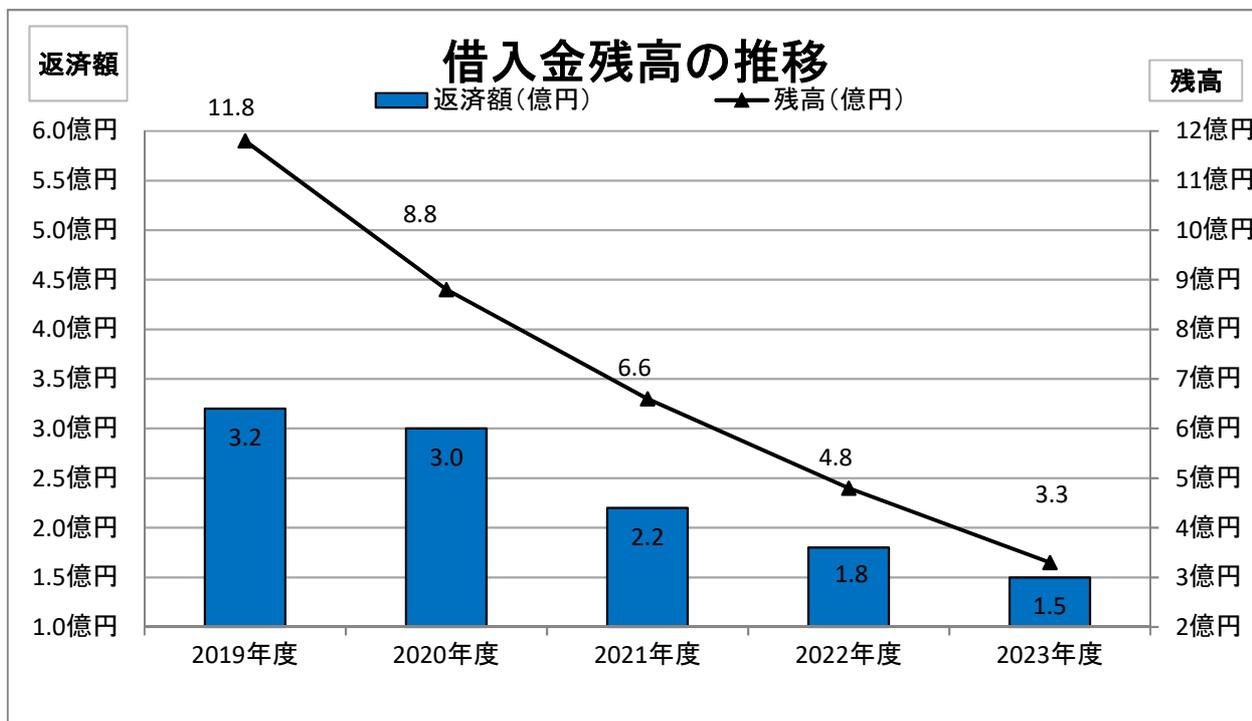
事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
資 本 的 収 入	1億4,112万円	5,970万円	8,142万円
うち国庫補助金	1億4,010万円	5,970万円	8,040万円
資 本 的 支 出	15億9,450万円	10億8,115万円	5億1,335万円
うち建設改良費	14億4,210万円	9億218万円	5億3,992万円
うち企業債償還金	1億5,240万円	1億7,897万円	△2,657万円
差 引	△14億5,338万円	△10億2,145万円	△4億3,193万円

### 4 建設改良工事の概況

本年度の主要な建設工事は、改良工事として14億851万円をもって配水管布設工事や箕島浄水場2系沈澱池機械設備取替工事などを行いました。

### 5 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて1億5,240万円(31.8%)減少し、3億2,714万円となりました。



※2003年度(平成15年度)以降新規借入はありません。

## 6 貸借対照表

(税抜)

資産の部		負債の部	
固定資産	187億3,486万円	固定負債	4億6,601万円
有形固定資産	106億6,351万円	企業債	1億9,990万円
無形固定資産	80億6,965万円	引当金	2億6,611万円
投資その他の資産	170万円	流動負債	4億3,337万円
流動資産	92億4,445万円	企業債	1億2,724万円
現金及び預金	89億2,800万円	未払金	2億8,860万円
未収金	3億1,368万円	引当金	1,753万円
前払費用	267万円	繰延収益	34億9,653万円
その他流動資産	10万円	長期前受金	34億9,653万円
		資本の部	
		資本金	205億9,356万円
		資本金	205億9,356万円
		剰余金	29億8,985万円
		資本剰余金	2億6,135万円
		利益剰余金	27億2,850万円
		(うち当年度純利益)	(7億3,628万円)
合 計	279億7,931万円	合 計	279億7,931万円

## 7 キャッシュ・フロー計算書

(税抜)

項 目	現金・預金の増減
前年度末の現金・預金の残高	88億1,841万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (水道料金の収納や水道水の供給などに伴う現金・預金の収支)	15億1,675万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△12億5,475万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△1億5,241万円
当年度末の現金・預金の残高	89億2,800万円